

第8回 日本がん・生殖医療学会 学術集会 プログラム

市民公開講座

日時 2018年2月10日(土) 13:00~15:20(受付開始 12:30~) 場所 都市センターホテル「601」

- 13:00-13:10 ■がんサバイバーが子どもをもつということ ●演者:吉村 泰典(内閣官房参与/慶應義塾大学 名誉教授)
- 13:10-13:20 ■本邦におけるがん・生殖医療の現状と問題点 ●演者:鈴木 直(聖マリアンナ医科大学 産婦人科学 教授)
- 13:20-13:35 ■里親・養親ってどんな人?知る事から始めよう ●演者:白井 千晶(静岡大学人文社会科学部 社会学科社会学 教授)
- 13:35-13:50 ■地域で子供を育む...その担い手としての養育里親 ●演者:渡邊 守(特定非営利活動法人 キーアセット代表)
- 13:50-14:05 ■グローバルマザー「患者として里親・養子縁組を考える」 ●演者:河村 裕美(認定NPO法人 オレンジティ 理事長)
- 14:05-14:15 休憩
- 14:15-14:30 ■日米の養子縁組実務比較とその実際 ●演者:小川 田鶴(アクロス ジャパン 代表)
- 14:30-14:45 ■がんサバイバーと里親・特別養子縁組 ●演者:駒崎 弘樹(認定NPO法人 フローレンス)
- 14:45-15:00 ■未来の子供たちのために、今私たちができることを考える ●演者:新井 淳子(こどもみらい横浜 代表理事)
- 15:00-15:15 ■がん・サバイバーに対する里親・養子縁組の実態調査報告 ●演者:杉本 公平(獨協医科大学越谷病院 リプロダクションセンター 学内教授)
- 15:15-15:20 ■Closing remarks 鈴木 直(聖マリアンナ医科大学 産婦人科学 教授)

学術集会

日時 2018年2月11日(日) 8:55~17:40(受付開始 8:20~) 場所 御茶ノ水ソラシティ カンファレンスセンター2Fホール

- 8:55-9:00 ■ご挨拶 鈴木 直(日本がん・生殖医療学会・学術集会 理事長/会長)
- 9:00-9:15 ■基調講演
わが国のがん・生殖医療の展望
●演者:吉村 泰典(内閣官房参与/慶應義塾大学 名誉教授) ●座長:森本 義晴(HORACグランフロント大阪クリニック 院長/IVF JAPAN CEO)
- 9:15-10:15 ■がん・生殖における社会的な取り組み:メルクセローセッション
新時代に入った日本のがん・生殖医療
●演者:大須賀 穰(東京大学医学部 産婦人科学教室 教授) ●座長:森重 健一郎(岐阜大学医学部大学院 医学研究科 産科婦人科学分野 教授)
- わが国のがん・生殖医療の均てん化に向けて一未整備地域対策と日本がん生殖医療登録システム(JOFR)
●演者:高井 泰(埼玉医科大学総合医療センター 産婦人科 教授) ●座長:梶山 広明(名古屋大学医学部大学院 医学研究科 産科婦人科学分野 准教授)
- がん経験者と養子縁組・里親制度をつなぐために
●演者:白井 千晶(静岡大学人文社会科学部 社会学科社会学 教授) ●座長:杉本 公平(獨協医科大学越谷病院 リプロダクションセンター 学内教授)
- 10:15-10:25 休憩
- 10:25-11:10 ■海外招請講演:フェリング・ファーマーセッション
“Networks – a must for successful fertility preservation”
●演者:Michael von Wolf(University Womens hospital, Inselspital Bern Department of Gynecological Endocrinology and Reproductive Medicine Bern, Switzerland) ●座長:鈴木 直(聖マリアンナ医科大学 産婦人科学 教授)
- 11:10-11:50 ■がん・生殖医療ネットワークの展開
がん・生殖医療ネットワークの展開—京都での取り組み
●演者:堀江 昭史(京都大学医学部附属病院 産婦人科 講師) ●座長:古井 辰郎(岐阜大学医学部大学院 医学研究科 産科婦人科学分野 臨床教授)
- がん・生殖医療ネットワークの展開—広島での取り組み
●演者:原 鐵晃(県立広島病院 生殖医療科 主任部長) ●座長:木村 文則(滋賀医科大学 産婦人科学 准教授)
- 11:50-12:05 休憩
- 12:05-12:50 ■ランチョンセミナー「男性がん患者に対する妊孕性温存療法の最新トピックス」
●演者:岡田 弘(獨協医科大学越谷病院 リプロダクションセンター センター長) ●座長:岩本 晃明(国際医療福祉大学 保健医療学専攻 生殖補助医療胚培養分野 教授)
- 12:50-13:30 休憩
- 13:30-14:30 ■多領域にわたるがん・生殖医療—最新トピックス
小児領域におけるがん・生殖医療
●演者:細井 創(京都府立医科大学 小児科学教室 教授) ●座長:三善 陽子(大阪大学大学院 医学系研究科 小児科学 講師)
- AYA世代悪性骨・軟部腫瘍患者に対する妊孕性温存のとりくみと課題
●演者:中山 ロバート(慶應義塾大学医学部 整形外科科学教室 講師) ●座長:桑原 章(徳島大学大学院 医学系研究科 産婦人科学分野 准教授)
- AYA遺伝性腫瘍に対する取り組み
●座長:高津 美月(国立がん研究センター中央病院 遺伝子診療部門) ●座長:清水 千佳子(国立がん研究センター中央病院 乳腺・腫瘍内科 医長)
- 14:30-14:45 ■メルクセロー・ミニセッション
『妊孕性温存環境における自動ガラス化保存機器Gaviの有用性』
●演者:杉下 陽堂(聖マリアンナ医科大学 産婦人科学 助教) ●座長:川井 清考(亀田総合病院 生殖医療科 部長)
- 14:45-15:25 ■ヘルスケアプロバイダーセッション①
●座長:小泉 智恵(国立成育医療センター研究所 副所長室付き研究員)
- がん・生殖医療における臨床心理士の役割
●演者:鈴木 美砂子(岐阜県総合医療センター 臨床心理士) ●演者:奈良 和子(亀田総合病院 臨床心理室 臨床心理士)
- 15:25-16:05 ■ヘルスケアプロバイダーセッション②
●座長:筒井 建紀(JCHO大阪病院 産婦人科 主任部長)
- がん・生殖医療における薬剤師の役割 ●演者:米村 雅人(国立がん研究センター東病院 安全管理室 室長)
- がん・生殖医療における看護職の役割 ●林 直子(聖路加国際大学看護学部 成人看護学 教授)
- 16:05-16:45 ■ヘルスケアプロバイダーセッション③
●座長:吉田 仁秋(仙台ARTクリニック 院長)
- がん・生殖医療における看護職の役割 ●演者:渡邊 知映(上智大学総合人間科学部 看護学科 准教授)
- がん・生殖医療における患者ネットワークの役割 ●演者:阿南 里恵(JSFP患者ネットワーク 代表)
- 16:45-16:50 休憩
- 16:50-17:20 ■ポスター優秀演題発表(口演)3題
●座長:菊地 盤(順天堂大学浦安病院 准教授) ●座長:加藤 恵一(加藤レディスクリニック 院長) ●座長:岡田英孝(関西医科大学 産婦人科学 教授)
- 17:20-17:30 優秀演題 表彰 鈴木 直(聖マリアンナ医科大学 産婦人科学 教授)
- 17:30-17:40 ■閉会の辞 森本 義晴(HORACグランフロント大阪クリニック 院長/IVF JAPAN CEO)

年次総会

日時 2018年2月11日(日) 17:50~18:30